



インスタレーション (一部)

鬼頭 健吾 「Light in Emptiness」

2019.6.16 – 2019.8.18

この度、rin art association 2F,3F では鬼頭健吾個展「Light in Emptiness」を開催致します。
既製品の色彩を用い、回転や循環、反復などの運動を取り入れたインスタレーションや、絵画、写真など多様な表現方法で精力的に制作を続ける鬼頭。本展では鬼頭が再び色について考察し、光の存在を再構成した新作の絵画、インスタレーションを発表いたします。

[ステートメント]

絵画という視点において白いカンヴァスに色をのせること、すでに染色されている既成布の色の差異と同義性についての考察。外側からあてられた光と絵画の中に配置した光、通常の光源ではなく意図的に配置した人工の光が視点を操作する装置としての作用を果たす。自然を見るときに当たり前にある光の存在を再構成するために絵画に光を配置する。

鬼頭 健吾 (きとう けんご)

1977年愛知県生まれ。名古屋芸術大学絵画科洋画コース卒業。京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。1999年、アーティストによる自主運営スペース「アートスペース dot」(愛知県)を設立運営。2010年よりベルリンで活動。2015年帰国後、群馬県高崎市在住。現在、京都造形芸術大学教授。国内の主な展示に、「六本木クロッシング 2007: 未来への脈動」(森美術館、東京)、「MOT×Bloomberg PUBLIC 'SPACE' PROJECT」(東京都現代美術館、2007)、「世界制作の方法」(国立国際美術館、大阪、2011)、「Migration “回遊”」(群馬県立近代美術館、2015)、「鬼頭健吾 Multiple Star」(ハラ ミュージアム アーク、群馬、2017)、「YCC Temporary 鬼頭健吾」(YCC Temporary、2017、横浜)、「六本木アートナイト 2018」(国立新美術館、東京)、「高松市美術館コレクション+ギホウのヒミツ」(高松市美術、2019)など

オープニングレセプション 06.16 18:00 - 20:00

[水-日] 11:00 - 19:00 [月-火] 休廊

contact

rin art association

370-0044 群馬県高崎市岩押町 5-24

t: 0273-87-0195 e: contact@rinartassociation w: <http://rinartassociation.com>